

平成 19 年度 江戸川区「行政評価」事務事業分析シート

整理番号	8	作成日	平成 19 年 7 月 6 日
事業名	地域活動情報ホームページ		
所属名	生活振興部 地域振興課 コミュニティ係	電話番号	(03) 5662-0515 (直通)

事業の目的・概要・対象者等	<p>《事業の目的及び概要》</p> <p>区と地域は、「共育・協働」の理念のもと、一体となって様々な課題に取り組んでいます。その地域コミュニティの核となる町会・自治会活動を支援するため、地域活動情報ホームページにより情報の発信を行っています。</p> <p>〔目的〕</p> <p>1 町会・自治会活動を中心とする地域の活動を広く周知し、情報発信を行う。 2 活動への理解を深め、新たな人材を発掘・育成し、よりいっそうの活動の活性化を図る。</p>	<p>《事業の開始年度》 平成 17 年 4 月</p>
	<p>【区人口・平成19年4月1日現在 江戸川区民 665,633人 (外国人登録数を含む)】</p> <p>《人口は増加を続けており、担い手の増加が期待できます。》</p>	<p>対象者</p>

活動指標	<p>活動指標</p> <p>ホームページ内容の年間更新回数</p>	<p>* 区内の6地区(小松川、中央、葛西、小岩、東部、鹿骨)ごとに町会自治会(283団体)等のイベント情報等を発信しています。</p>
	<p>18年度 84回 (17年度) 50回</p>	

成果・目標指標	<p>成果・目標指標</p> <p>ホームページの年間アクセス回数</p>	<p>18年度 15,161回</p> <p>21年度 目標 25,000回</p> <p>平成17年度 21,007回</p>
	<p>説明</p> <p>HPのアクセス回数は、地域活動に対する区民の関心度を示しています。アクセス回数が増加するよう、情報発信の更なる充実を図り、魅力あるホームページの作成を目指します。</p>	

経費の概要	<p>18年度 事業実施経費 585千円</p> <p>内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容更新1回あたりの経費 6,965円 ・アクセス1回あたりの経費 39円 	<p>経費の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費は、更新にかかる職員の人件費のみです。担当者は、地域振興課コミュニティ係及び、区民課・各事務所地域サービス係各係1名、仕事量は各0.01人分として係7係分で積算しています。 ・ホームページの作成・更新は、トップページを地域振興課コミュニティ係、各地域のページを区民課・各事務所地域サービス係が担っています。 					
	<p>【人件費と担当職員数】</p> <table border="1"> <tr> <td>ア 常勤職員</td> <td>0.07人</td> </tr> <tr> <td>イ 非常勤職員</td> <td>0.0人</td> </tr> <tr> <td>ウ 臨時職員</td> <td>0.0人</td> </tr> </table> <p>585千円</p>	ア 常勤職員	0.07人	イ 非常勤職員	0.0人	ウ 臨時職員	0.0人
ア 常勤職員	0.07人						
イ 非常勤職員	0.0人						
ウ 臨時職員	0.0人						

その他	<p>《実施の根拠となる法令等》</p> <p>江戸川区ホームページ運用要綱</p>
	<p>《民間委託やボランティアなどとの協働の状況》</p> <p>各町会が開設しているホームページとリンクし、よりきめの細かい情報提供を行っています。(現在は1団体)</p>
	<p>《区民からのご意見やご要望》</p>
	<p>《その他の地域情報の発信手段》</p> <p>広報えどがわ、回覧版、町会掲示板などにより発信しています。</p>

平成19年度 江戸川区「行政評価」内部評価シート

整理番号	8	事業名	地域活動情報ホームページ
所属名		生活振興部 地域振興課 コミュニティ係	

所管課長評価

評価項目	評価及び・評価の視点			所管課コメント
1 有効性	有効である	B	有効でない	情報発信の手段としては、リアルタイムな情報発信が可能であり、有効な手段ではあるが、一方的な情報発信であり、受け取った相手への効果が見えにくい。
	・事業の目的を達成するために有効である。			
2 公平性	公平である	B	公平でない	インターネットを利用していない人(できない人)に対しての情報発信ができないため、万人に有効なものとはいえない。
	・対象者や実施回数等は適切である。 ・受益者負担の額は適切である。			
3 民間活力の活用	現状ままでよい	B	促進したほうがよい	現在職員があまり労をかけず行っている現状をみると、委託する理由はみあたらないが、内容の充実など技術的な部分において、民間の活用の可能性はある。
	・ボランティアやNPOと協働して実施したほうがよい。 ・民間事業者へ委託等したほうがよい。			
4 効率性	現状ままでよい	A	改善の必要がある	経費的には職員の人件費のみであり、事務量的にもかなり効率化できている。
	・効率的に実施するために、工夫、改善等の必要がある。 ・経費を削減できる。			
5 必要性	必要である	A	必要ない	町会・自治会の活動の支援は重要な区の事業である。活動の支援策の一つとして、実施すべき事業であると考ええる。
	・事業の目的を果たすためには公費を投じて実施するべき事業である。			

所管部長の意見等

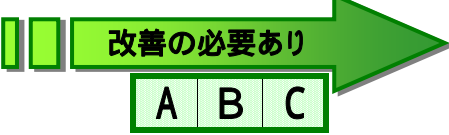
本区には、これまで培われた伝統と風土に裏打ちされた地域力により、さまざまな課題を解決してきた歴史がある。
 「共育・協働」を掲げる本区としては、地域力のさらなる向上は不可欠であり、その核となる町会・自治会活動の支援は重要な事業である。
 当該事業は、事業の有効性・効率性を考慮すると、実施すべき事業であると考えます。

平成19年度 江戸川区「行政評価」外部評価シート

整理番号	8	事業名	地域活動情報ホームページ
------	---	-----	--------------

所属名	生活振興部 地域振興課 コミュニティ係
-----	---------------------

外部評価委員会評価

評価項目	評価及び・評価の視点			備考
				
1 有効性	有効である	A	有効でない	
	・事業の目的を達成するために有効である。			
2 公平性	公平である	A	公平でない	
	・対象者や実施回数等は適切である。 ・受益者負担の額は適切である。			
3 民間活力の活用	現状ままでよい	C	促進したほうがよい	
	・ボランティアやNPOと協働して実施したほうがよい。 ・民間事業者へ委託等したほうがよい。			
4 効率性	現状ままでよい	C	改善の必要がある	
	・効率的に実施するために、工夫、改善等の必要がある。 ・経費を削減できる。			
5 必要性	必要である	A	必要ない	
	・事業の目的を果たすためには公費を投じて実施すべき事業である。			

外部評価委員の各意見

- ・比較的年齢の高い人のアクセスをどのように増やすか工夫が必要であろう。
- ・各町会のホームページ開設を促進することも必要ではないか。
- ・携帯電話からもアクセスできるようにしてはどうか。
- ・区としてIT化の遅れている地域・町会の進行をどうするのか、IT格差は極端に差が出る。
- ・HPの作成などによる情報の周知もコミュニケーションの手段として町会の部会にIT部を設置してはどうか。若い方の参加が望めるのではないか。
- ・アクセス件数が非常に少ないと思われる。目標値を20万、30万件にしてそこを規準とした発想でアクセス数を増やす努力が望まれる。
- ・内容が陳腐化しないよう常に情報を更新していかないとアクセス数はあがらないのではないか。リンク先の充実も必要である。